



令和4年5月号

# 地域学校協働活動だより

インターネットでの枕崎市ホームページの検索方法

枕崎市地域学校だより

ホームページ  
QRコード



発行

枕崎市  
教育委員会  
生涯学習課

枕崎市では学校応援団などのボランティアの方々が、コロナに負けずに子供たちと様々な地域学校協働活動を行っています。今月も市内で行われた活動を紹介します。

## ～交通安全運動など年を通して街頭指導 市内全域で子供たちの登校を見守り～

春の全国交通安全運動が4月6日から15日まで市内全域で実施されました。



まくらざき保育園前での街頭指導・見守り活動

交通安全運動は年に4回、春夏秋冬に行われますが、小中学校近くの交差点を中心に、市内30箇所以上の交差点や横断歩道で、ボランティアの方々にによって街頭指導・子供たちの登校見守り活動が行われています。

交通安全運動期間以外でも市内の多くの地域でボランティアの方々が街頭指導と子供たちの見守り活動を行っています。中町公民館のボランティアの方々は、毎週月曜日の朝の登校時と夕方下校時に中央交差点で街頭指導と見守り活動をしていただいています。

交通安全運動期間以外でも市内の多くの地域でボランティアの方々が街頭指導と子供たちの見守り活動を行っています。中町公民館のボランティアの方々は、毎週月曜日の朝の登校時と夕方下校時に中央交差点で街頭指導と見守り活動をしていただいています。

交通安全運動期間以外でも市内の多くの地域でボランティアの方々が街頭指導と子供たちの見守り活動を行っています。



中町公民館のボランティアの方々の  
街頭指導・見守り活動（中央交差点）

## ～校区内の学校田で早期水稻の田植え～ 桜山小学校

桜山小学校では、4月13日に総合の学習で、5年生が学校田で田植えを行いました。

校区内で農業を営む山崎己代治さんに指導していただき、最初は手で植えて、真っ直ぐ植えることや、土の中にしっかり押し込むことなど、田植えがとても大変だということを実感しました。



次に、機械に乗って植える体験をしました。早く、真っ直ぐ、綺麗な間隔で植えることができる機械に子供たちは感動し、拍手をしていました。とても貴重な体験をさせていただき、子供たちは食べ物を育てる大切さを実感できました。

植えられた稲は早期水稻で、「うるち米」と「もち米」を半々ずつ育てます。8月に収穫を行い、秋の桜山小PTAバザーに出品し、12月には「もちつき」を行う予定です。



## ～全校生徒で茶摘み体験学習～ 別府中学校

別府中学校では4月22日に、校区内の瀬戸にある



「一芯三葉」を説明する  
農研機構の吉田さん

「農研機構」枕崎茶業研究拠点の茶畑で、全校生徒52人が茶摘み体験学習を行いました。

枕崎市は県内でも有数のお茶の産地で、中でも別府地域は茶業が地元の基幹産業であり、市内のお茶生産の主力となっています。

茶摘み体験学習は、働く尊さを学ぶ別府中の恒例行事です。20年以上前から続いているが、新型コロナの影響で3年ぶりに行われました。

「農研機構」の方々や地元のお茶農家の方に、お茶の手摘みの手法である「一芯三葉（いっしんさんよう）」などの説明をしていただき、その後、実際に茶摘みを行いました。



一芯三葉とは、上質な緑茶を作るための手摘み手法の一つで、良芽を選び、芯芽と芽の下の葉を一枚、二枚、三枚と数えつつ丁寧に摘む方法です。生徒たちは、昔ながらの手摘みで茶葉を指で挟み丁寧に摘んでいきます。最初は少し緊張気味でしたが、天候にも恵まれ、楽しそうに茶摘みを行っている様子が見られました。

目標は18kgでしたが、目標を大きく上回る約23kgの茶葉を収穫することができました。茶葉は農研機構で加工され、煎茶になって生徒のもとに届けられるほか、給食にも素材を提供する予定です。

## ～校区内の南海自動車学校で 交通安全教室～ 立神小学校

新学期に入り新1年生を迎えて、枕崎市内の小中学校では交通安全教室がそれぞれの学校で行われています。

立神小学校では、3年生から6年生までの児童は、4月14日に学校の校庭で「自転車の安全な乗り方」の交通安全教室を行いました。1年生と2年生は4月15日に立神校区内にある南海自動車学校で「安全な横断歩道の渡り方」などの交通安全教室を行いました。



安全な横断歩道の渡り方の指導

南海自動車学校を1時間貸し切りにして、自動車学校の先生方や市の交通安全指導員が指導を行うもので、自動車学校の好意で30年以上も続いている行事です。

交通安全教室では、安全な横断歩道の渡り方や自動車が急には止まらない実験、人形が車の陰に隠れて横断すると車と衝突する実験などが行われました。

児童からは「お人形さんが私だったら、大けがでした。事故にあわないこつは、止まる、見る、待つ、だと分かりました。」などの感想がありました。



人形が車と衝突する実験を見守る児童

学校応援団ボランティア 募集中！

詳しくは  
生涯学習課まで

TEL76-1286